

新しい技能者像

基幹技能者

現場施工における十分な経験を有し、技術者及び他の職長との調整能力、一般の技能者に対する施工管理・指導能力に優れた「基幹技能者」の確保・育成が必要です。

生産性の向上、建設コスト縮減といった近年の建設産業の課題に応えるためには、「仕事の段取り、とりまとめ」といった作業管理の分野が重要です。

特に、現場での施工の実情に精通し、現場における作業管理・調整能力を有することにより、現場での実態に応じた施工方法を技術者に提案・調整し、現場の技能者に対しては適切な指揮・統率を行っていく役割を担う「基幹技能者」の確保・育成・活用が必要です。

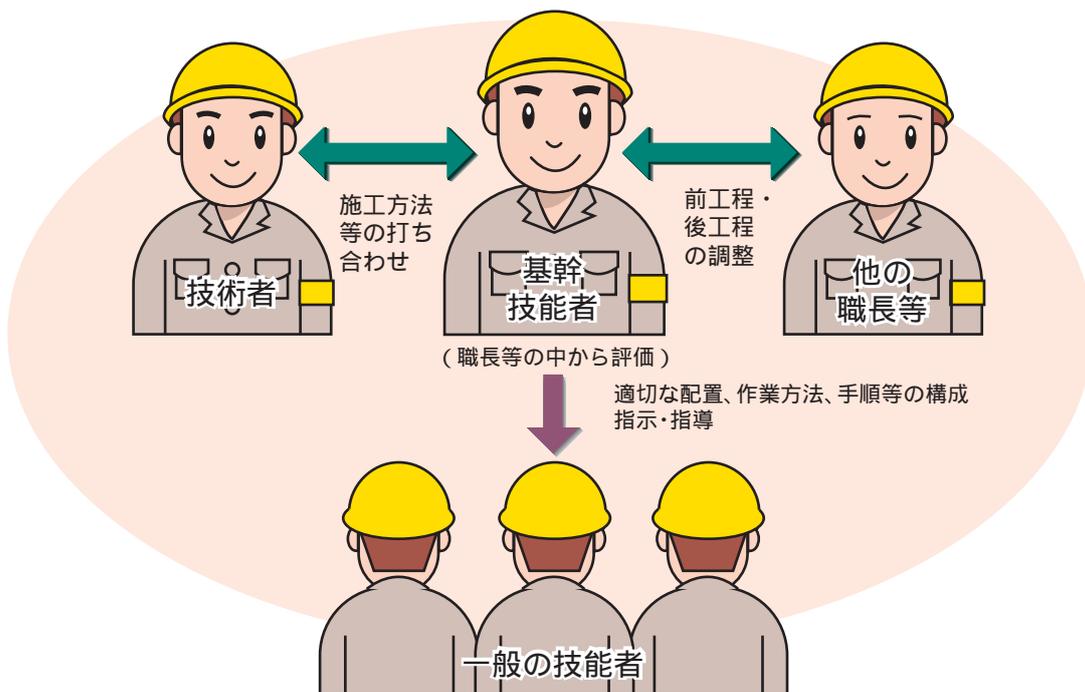
基幹技能者の役割

現場の状況に応じた施工方法等の提案、調整等

現場の作業を効率的に行うための技能者の適切な配置、作業方法、作業手順等の構成

生産グループ内の一般の技能者の施工に係る指示、指導

前工程・後工程に配慮した他の職長等との連絡調整



基幹技能者データベース

基幹技能者の資格制度を整備している21職種28団体のうち13職種19団体では、基幹技能者データベースを整備し、インターネットのホームページ上で、基幹技能者の氏名や所属する企業などの情報を公開しています。

(HPアドレス <http://coco.cococica.com/kg/>)

基幹技能者制度の推進に関する取組

基幹技能者制度を推進するため、基幹技能者制度推進協議会において、資格制度運営団体、総合工事業団体、学識経験者、国土交通省、(財)建設業振興基金が連携し、基幹技能者制度の広報や活用方策の検討等を行っています。

基幹技能者ロゴマークについて

基幹技能者資格の周知を図り、建設現場への有資格者の一層の活用と資格取得者の拡大を図るため、基幹技能者ロゴマークを一般公募し、平成17年1月31日の締切までに、建設業関係者の他、中学生、大学生、主婦、グラフィックデザイナー等様々な方から計59点の応募をいただき、選考の結果、岩崎康範様の作品が最優秀作品に決定し、基幹技能者ロゴマークとして採用されました。

現在、ロゴマークは、ヘルメットや作業服など様々な所に活用されています。

【基幹技能者ロゴマーク】

